



本社・工場

- 本社所在地：北海道札幌市西区二十四軒3条7丁目3番35号
- 事業概要：食品の製造、販売
- 常時使用する従業員：240名
(2026年1月時点)
- 現在の売上高：65億円
(2025年3月期)
- 法人番号：7430001014420
- Web：https://www.bellfoods.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
福山 浩司

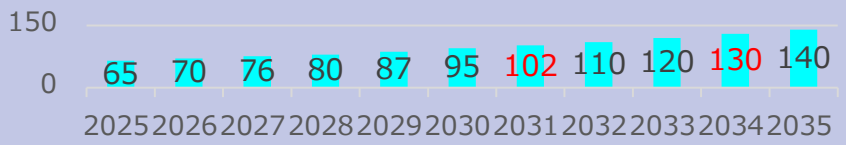
北海道、そして日本に貢献できる会社へ

当社はこれまで日本初の家庭用のラーメンスープである「華味」や日本初の家庭用の焼肉のたれである「成吉思汗たれ」、さらにはスープカレーや豚丼のたれを開発するなど、地元こだわって成長を続けてきた北海道の食品メーカーです。北海道の飲食店や生産者が手掛ける食を発信することは地場の食品メーカーだから行えることであり、より強固に北海道の食文化を全国へと発信できるよう努めています。また、“北海道のソウルフードメーカー”であることを誇りに、地元の食材や味にこだわった特徴ある商品づくりを進めた事業展開を加速化させて、さらなる発展を遂げながら、ベル食品は北海道、さらには日本にも貢献していけるような会社を目指し、これからも歩みを続けてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2031年の売上高100億達成に向け、年率8%程度の成長を目指します。また、2034年には売上130億の最終目標を実行します。



課題

- ・既存の製品カテゴリとマーケットの頭打ちにより売上が停滞。
- ・製造原価高騰のため、生産体制の再構築が不可欠。
- ・さらなる業務の効率化、デジタル化に向けAI活用が求められる。
- ・人件費、物流費、原料資材費高騰により持続的な成長に向けた新しい収益機会の創出が必要。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・国内外観光客への販売強化を実現するために、北海道を代表する土産商品の開発に注力する。
- ・ECや海外市場開拓を目指し、東南アジアにて拠点整備を行う。
- ・効率化、製造ロス低減、生産性向上のための製造ラインの最適化、増強を実施する。
- ・M&Aに伴い、食品製造工場及び優秀な人材を確保することで、シナジー効果を図る。
- ・道内に大型体験型施設を建設し、さらなる売上の柱を増やす。

実施体制

- ・営業本部：土産商品の販売強化や新規チャネル開拓、海外現地マーケティングを行う。
- ・技術本部：道産原料を使った商品や新ジャンル商品の開発や工場の自動化、デジタル化のため課題整理を実施、導入システムの選定を行う。
- ・管理本部：人材確保、労働環境の整備に向け、就業規則や評価制度を見直し、カムバック制度の導入検討を行う。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです